

無線LAN対応携帯電話 設定ツールの使い方

第1章 まず準備！

第2章 設定しよう！

**第3章 ひかり電話が使える
ことを確認しよう！**



本マニュアルを印刷し、読みながら設定することをお勧めします。

第1章

まず準備！

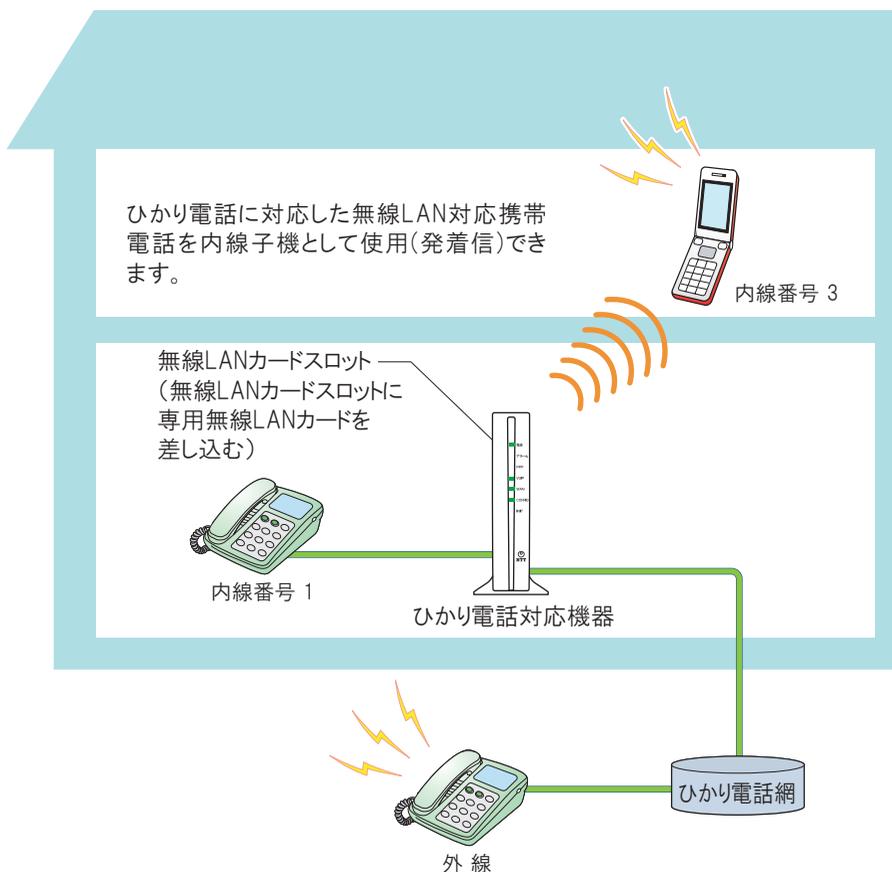
1. 無線LAN対応携帯電話
設定ツールとは
2. 設定に必要なもの
3. 接続を確認しよう
4. ご利用にあたっての注意事項



1. 無線 LAN 対応携帯電話設定ツールとは

まず準備！

無線 LAN 対応携帯電話をひかり電話対応機器に接続し、ひかり電話の子機として利用できるように無線 LAN 設定と内線番号を設定します。



Memo

まるごと設定ツールを使用して取得します。またはNTT西日本のサイトからダウンロードすることも可能です。
まるごと設定ツールのCD-ROMは、AD-200NEおよびRT-200KIは本体、AD-200SEは専用無線LANカードSC-32SEに付属されています。

※ 本書に記載している製品名は各社の登録商標または商標です。

2. 設定に必要なもの

本設定ツールで設定を行う際に、必要なものを確認します。

お客様にご用意いただくもの

● パソコン

- ・ Windows Vista® (SP なし/SP1)、
Windows® XP SP2 以上
および Windows® 2000 SP4
- ・ LAN ポート/USB ポートを装備



Memo

あらかじめ、パソコンに無線 LAN 対応携帯電話の FOMA 用通信設定ファイルをインストールしておきます。インストール方法は無線 LAN 対応携帯電話のパソコン接続マニュアルなどをご参照ください。FOMA 用通信設定ファイル等のインストールを CD-ROM を利用して行う場合は、ご利用のパソコンに CD-ROM ドライブが必要です。

● ひかり電話対応機種

AD-200NE、AD-200SE、RT-200KI

Memo

AD-200SE をご利用される場合は、「AD-200SE」のファームウェアのバージョンを Version 02.03 以上にしておく必要があります。

● 専用無線 LAN カード SC-32 (NE/SE/KI) 1 枚

Memo

無線 LAN を利用するためにはひかり電話対応機器専用無線 LAN カードのお申し込みが必要です。



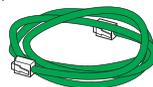
● ひかり電話に対応した無線 LAN 対応携帯電話



● FOMA USB ケーブル (別売) (無線 LAN 対応携帯電話接続用)



● LAN ケーブル



3. 接続を確認しよう

この記載内容は1例です。機種ごとの詳細な接続方法はひかり電話対応機器に同梱の取扱説明書などをご参照ください。

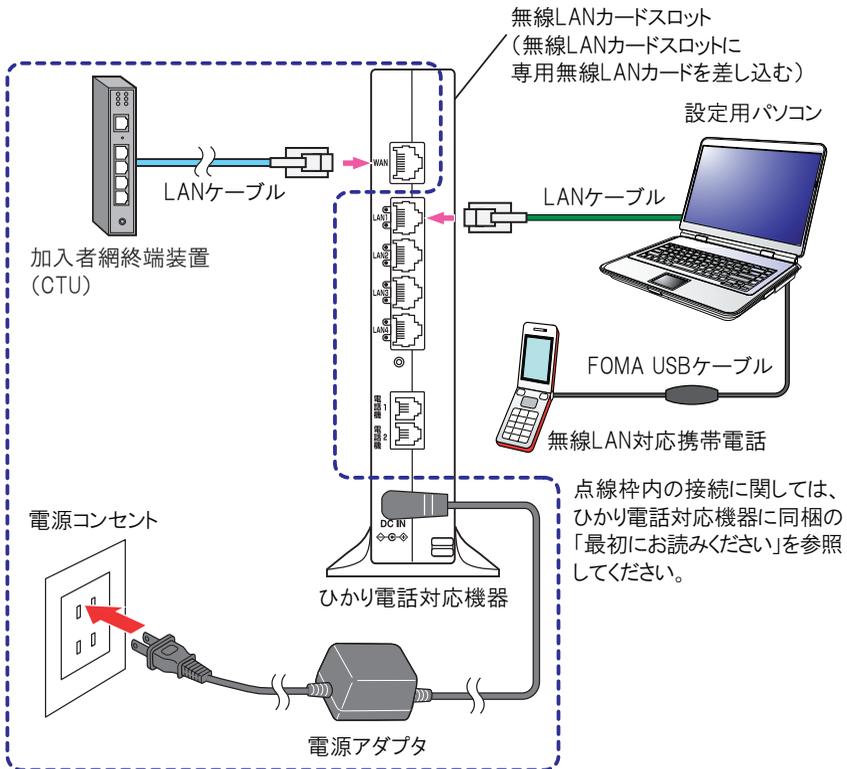
設定するための接続構成

次のように接続されていることを確認します。

機種ごとの接続方法は本設定ツールに同梱の接続図およびひかり電話対応機器に同梱の「最初にお読みください」をご参照ください。

※AD-200NEまたはAD-200SEをご利用のお客様は、本設定時は、パソコンをひかり電話対応機器のLANポートに接続してください。

設定終了後にインターネット通信等をご利用いただく場合は、再度加入者網終端装置(CTU)のLANポートに接続しなおしてからご利用ください。



まず準備！

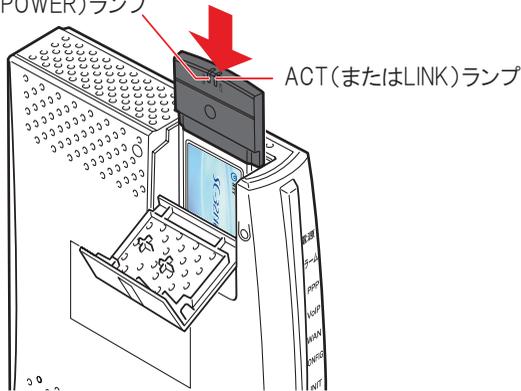
1

ひかり電話対応機器前面のアラームランプ(赤)、INITランプ(橙)が同時に点灯していないことを確認し、電源プラグを電源コンセントから抜きます。

2

無線 LAN カードを無線 LAN カードスロットの奥まで確実に装着します。

PWR(またはPOWER)ランプ

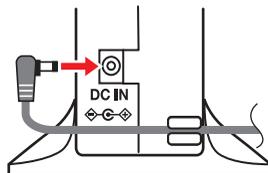


Memo

- ・ 無線 LAN カードは図の通り、ひかり電話対応機器のランプ側を右にして、ACT(または LINK)ランプ、PWR(または POWER)ランプが見える方向で正しく装着します。
- ・ ひかり電話対応機器の電源を入れたあとに PWR(または POWER)ランプが緑点滅すれば、無線 LAN カードは正常に差し込まれています。

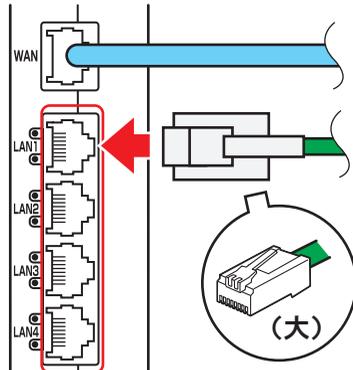
3

ひかり電話対応機器に電源アダプタを差し込みます。



4

LAN ケーブルの一方を LAN ポートに差し込みます。



5

LAN ケーブルのもう一方をパソコンに差し込みます。



差込口の場所はパソコンによって異なります。

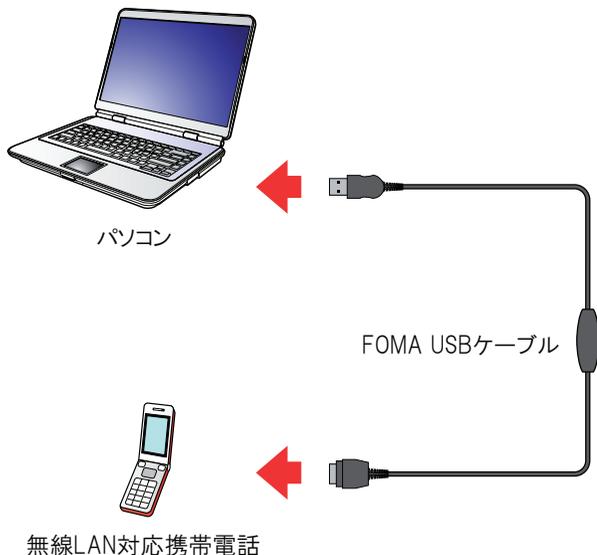
6

電源プラグを電源コンセントに差し込みます。



7

パソコンと無線LAN対応携帯電話をFOMA USBケーブルで接続します。



まず準備！

Memo

無線LAN対応携帯電話とパソコンを接続して設定を行うには「FOMA 用通信設定ファイル」が必要です。あらかじめ、パソコンに無線LAN対応携帯電話のFOMA用通信設定ファイルをインストールしておきます。インストール方法は無線LAN対応携帯電話のパソコン接続マニュアルなどをご参照ください。

4.ご利用にあたっての注意事項

本設定ツールは無線 LAN 対応携帯電話に「無線 LAN 設定」と「内線番号設定」を設定します。

注意

AD-200NE または AD-200SE をご利用の場合は、加入者網終端装置(CTU)のインターネット接続の設定と、ひかり電話対応機器の無線 LAN 設定を終了しておいてください。
RT-200KI をご利用の場合は、本体へのインターネット接続の設定と無線 LAN 設定を終了しておいてください。

本設定ツールでの無線 LAN 設定内容

無線 LAN 設定では下記の 3 項目を設定します。

- ・ 無線ネットワーク名 (SSID)
- ・ 無線の暗号化
- ・ 事前共有キー (PSK)

注意

データの漏洩を防ぐために暗号化設定の使用を強く推奨します。

Memo

- ・ ひかり電話対応機器の無線 LAN 機能を使用する設定になっていない場合、本設定ツールでの設定が正常に完了しない場合があります。ひかり電話対応機器の無線 LAN 設定の確認方法については、ひかり電話対応機器の取扱説明書をご参照ください。
- ・ 無線 LAN 対応携帯電話を利用できる無線動作モード、暗号化方式は次の通りです。

無線動作モード	IEEE802.11g/IEEE802.11b 互換
暗号化方式	WPA-PSK(TKIP)、WPA-PSK(AES)

- ・ まるごと設定ツールでひかり電話対応機器に無線 LAN の設定をすると、「無線の暗号化」は「WPA-PSK(TKIP)」に設定されます。

本設定ツールの動作環境

OS	<ul style="list-style-type: none"> ・ Windows Vista® (SP なし/SP1) ・ Windows® XP SP2 以上 ・ Windows® 2000 SP4
----	---

※ 本設定ツールを Windows Vista®および Windows® XP/2000 でインストールまたは使用する場合は、管理者権限を持つユーザー (Administrator など) でログオンしてください。

※ 本設定ツールをご利用する際には、お使いのパソコンの画面解像度を 1024×768 ピクセル以上に設定してください。画面解像度の設定方法については、お使いのパソコンの取扱説明書をご参照ください。

※ アンインストール直後にデスクトップ上のショートカットアイコンが、消えない場合があります。その場合は、デスクトップ上で右クリックし、[最新の情報に更新] を選択してください。

Memo

無線 LAN 対応携帯電話とパソコンを接続して設定を行うには「FOMA 用通信設定ファイル」が必要です。
 あらかじめ、パソコンに無線 LAN 対応携帯電話の FOMA 用通信設定ファイルをインストールしておきます。
 インストール方法は無線 LAN 対応携帯電話のパソコン接続マニュアルなどをご参照ください。

ひかり電話対応機器のファームウェアバージョン

最新のファームウェアに更新してご利用ください。更新方法は、ひかり電話対応機器の取扱説明書を参照してください。

第2章

設定しよう！

本設定ツールを利用して
設定しよう！



本設定ツールを利用して設定しよう！

本設定ツールはまると設定ツールを用いてダウンロードします。また、NTT 西日本のサイトからダウンロードすることも可能です。

- ・ まると設定ツールを用いてダウンロードした場合は保存したファイルを実行して本設定ツールを起動してください。
- ・ NTT 西日本のサイトからダウンロードした場合は保存したファイルを実行して本設定ツールを起動してください。



本設定ツールを起動すると、「使用許諾について」画面が表示されます。内容を確認して、使用許諾に同意される場合は[次へ]をクリックします。



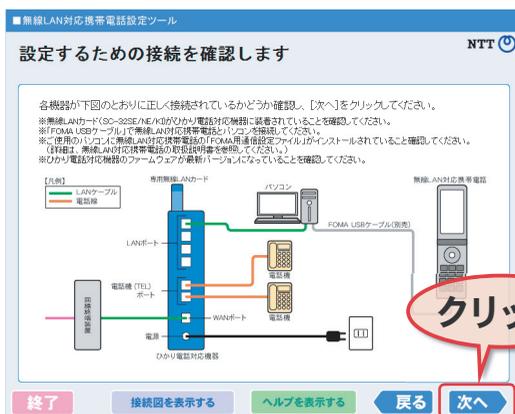
設定しよう！



Windows Vista®を使用される場合は本設定ツールが起動する前にユーザーアカウント制御画面が表示される場合があります。その場合には[続行]をクリックしてください。

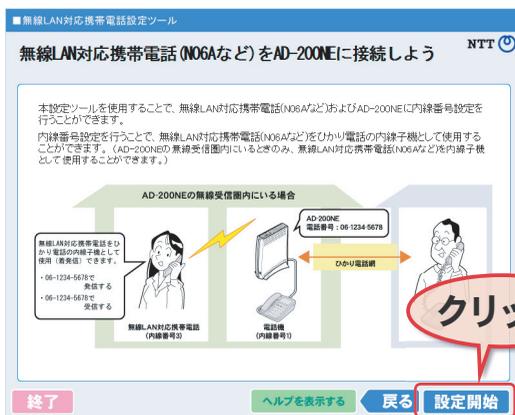
2

接続構成を確認して、[次へ]をクリックします。



3

[設定開始]をクリックします。



※お使いのひかり電話対応機器と無線 LAN 対応携帯電話の機種名により表示は自動的に変更されます。

4

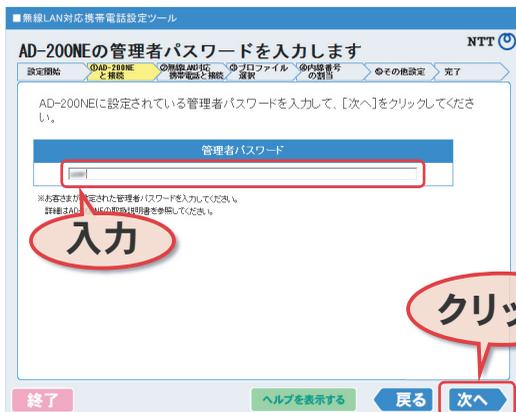
設定メニューを確認し、[次へ]をクリックします。



5

ひかり電話対応機器の「管理者パスワード」を入力し、[次へ]をクリックします。

*：接続しているひかり電話対応機器の機種名がRT-200KIの場合は「Web 設定ログインパスワード」を、AD-200SEの場合は「機器設定用パスワード」を入力してください。



※ 通常は本画面は表示されず、自動的に次の画面に進みます。
 ※ AD-200SE のログインユーザー名を変更している場合は、「admin」に設定してください。設定方法は、「AD-200SE 取扱説明書」をご参照してください。本ソフトウェアにて登録を完了した後は、セキュリティ向上の観点から AD-200SE のログインユーザー名を再度、変更されることをお勧めいたします。

設定しよう！

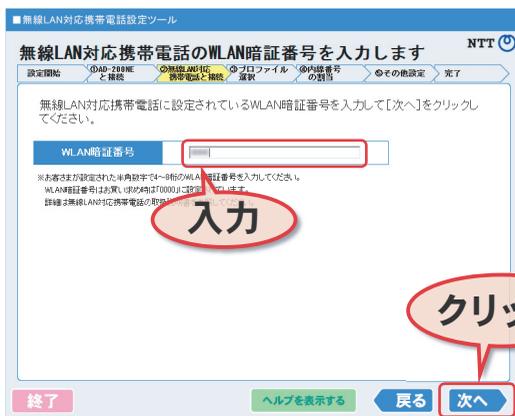
6

無線 LAN 対応携帯電話の WLAN 暗証番号を入力し、[次へ]をクリックします。

※「WLAN 暗証番号」は無線 LAN 対応携帯電話の無線 LAN 設定を参照したり、変更したりするときに必要な暗証番号です。

「WLAN 暗証番号」はお買い求め時は「0000」に設定されています。

詳しくは、無線 LAN 対応携帯電話のパソコン接続マニュアルをご参照ください。



WLAN 暗証番号メモ欄：

7

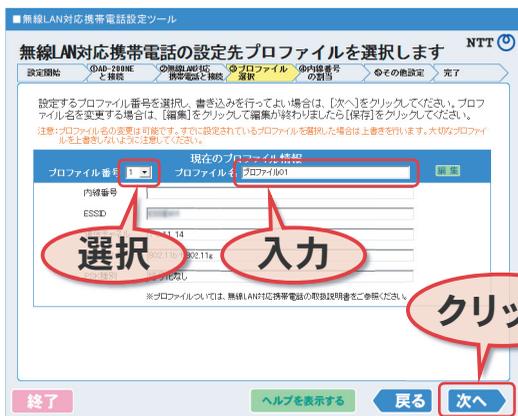
無線LAN対応携帯電話に設定するプロフィール番号を選択できます。

表示されているプロフィール番号、名前を用いて設定する場合は[次へ]をクリックします。

プロフィール番号を変更する場合はプルダウンボタンをクリックして番号を選択します。

プロフィール名を変更する場合は[編集]ボタンをクリックしてプロフィール名を編集後、[保存]ボタンをクリックします。

編集が終わった後に[次へ]をクリックします。



設定しよう!!

プロフィール名メモ欄：

8

設定されるプロファイルの現在の設定情報を確認し、変更してよい場合は[次へ]をクリックします。

■無線LAN対応携帯電話設定ツール

無線LAN対応携帯電話の設定先プロファイルを確認します NTT

無線LAN対応携帯電話の以下のプロファイル番号の設定を変更します。変更してよい場合は、[次へ]をクリックしてください。他のプロファイルの設定を変更する場合は戻るをクリックしてください。

※ DHCP設定がONに設定されます。ネットワーク利用時は、DHCP設定はONにしてください。
 ※ 無線LAN対応携帯電話の無線動作モードは802.11nを利用し、5GHz帯域の電波を使用しており、屋外での使用は電波により弱まっています。屋外で使用する場合は、あらかじめ通話設定POMAXシングルモードに設定するなど、ひかり電話の手帳にての設定も併加してご利用ください。

プロファイル番号	現在のプロファイル情報	プロファイルID
1	プロファイル名	
内線番号		
ESSID		
通信チャネル	114 11 14	
IEEE802.11	802.11b+802.11g	
PSK種別	暗号化なし	

※プロファイル1については、無線LAN対応携帯電話の取扱説明書をご参照ください。

終了 戻る 次へ

クリック

9

ひかり電話対応機器で使用可能な内線番号が選択されています。
 変更する場合は内線番号を選択して、[次へ]をクリックします。

■無線LAN対応携帯電話設定ツール

使用する内線番号を選択します NTT

設定開始 > ①AD-210NE > ②無線LAN設定 > ③プロファイル > ④内線番号の番号 > ⑤その他設定 > 完了

無線LAN対応携帯電話で使用する内線番号を選択します。
 使用する内線番号を選択して、[設定]をクリックしてください。

内線番号

- 3
- 4
- 5
- 6
- 7

この無線LAN対応携帯電話の内線番号は登録されていません。

終了 ヘルプを表示する 戻る 次へ

選択

クリック

設定しよう！

10

「内線番号の設定が完了しました」画面が表示されたら、無線 LAN 対応携帯電話をひかり電話で利用するための内線番号の設定は完了です。[次へ]をクリックします。

無線LAN対応携帯電話設定ツール

NTT

内線番号の設定が完了しました

設定開始 > ①AD-200NE と接続 > ②無線LAN対応携帯電話と接続 > ③プロファイル選択 > ④内線番号の割り当て > ⑤その他設定 > 完了

以下の設定内容を確認し、[次へ]をクリックして、内線番号の設定を終了してください。

プロファイル名 フォファイル01

内線番号 3

ESSID

通信チャネル 11-18

BSSID 02:11:1b:002:11e

PSK 種類 標準化なし

PSK

※パワーセーブ設定が無効に設定しました。本プロファイル利用時は、パワーセーブ設定が無効となります。

クリック

次へ

11

無線 LAN 対応携帯電話の現在の設定内容が表示されています。設定内容を変更する場合は必要な設定を選択して、[次へ]をクリックします。

無線LAN対応携帯電話設定ツール

NTT

その他設定項目の選択をします

設定開始 > ①AD-200NE と接続 > ②無線LAN対応携帯電話と接続 > ③プロファイル選択 > ④内線番号の割り当て > ⑤その他設定 > 完了

下記の●印はお客様の無線LAN対応携帯電話の設定内容を表示しております。

お客様のご利用環境に応じて必要な設定を選択して、[次へ]をクリックしてください。

タッチダイヤル

ON

OFF

ひかり電話で内線通話をご利用の場合は、OFFを選択してください。

クリック

終了 ヘルプを表示する 次へ

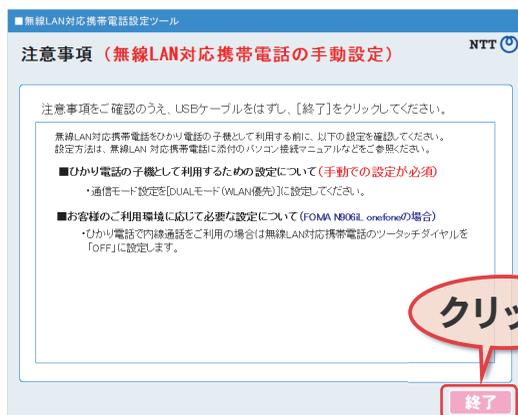
設定しよう！



FOMA N906iL onefone の場合は本画面は表示されません。

12

「注意事項」をご確認のうえ、FOMA USB ケーブルをはずし、[終了]をクリックして、本設定ツールを終了します。



13

無線 LAN 対応携帯電話をひかり電話の子機として利用する前に、以下の設定を確認してください。設定方法は、無線 LAN 対応携帯電話に添付の取扱説明書をご参照ください。

■ ひかり電話の子機として利用するための設定について**(手動での設定が必須)**

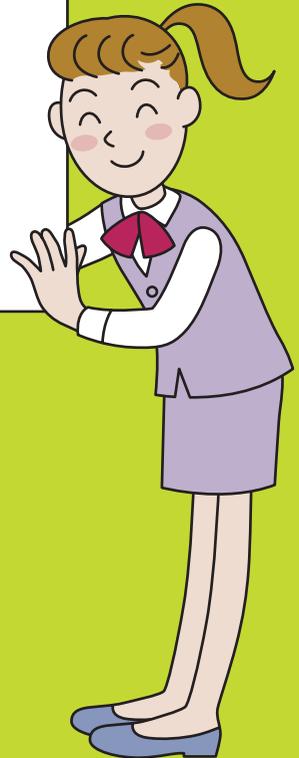
- ・ 無線 LAN 対応携帯電話の通信モードを「DUALモード (WLAN 優先)」に設定します。

■ お客様のご利用環境に応じて必要な設定について (FOMA N906iL onefone の場合)

- ・ ひかり電話で内線通話をご利用の場合は FOMA N906iL onefone のツータッチダイヤルを「OFF」に設定します。

第3章

ひかり電話が
使えることを
確認しよう！



■ ひかり電話の使用方法

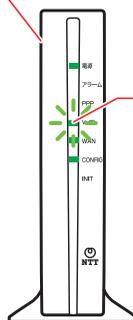
ひかり電話の使用方法

ひかり電話対応機器のVoIPランプが緑点灯していることを確認してから、無線LAN対応携帯電話からひかり電話として通話できることを確認します。

無線LANカードスロット
(無線LANカードスロットに
専用無線LANカードを
差し込む)



無線LAN対応携帯電話



VoIPランプ: 緑点灯

Memo

- ・ 電源投入後、VoIP ランプが緑点灯するまで数分かかる場合があります。
- ・ VoIP ランプが緑点灯していないときはひかり電話対応機器に同梱の「最初にお読みください」を参照して接続を確認し、ひかり電話対応機器の電源を入れ直してください。
- ・ ひかり電話が使用できる状態にあると、無線LAN対応携帯電話画面のアンテナの右側に「SIP」と表示されます。



以上で無線LAN対応携帯電話をひかり電話の子機として使えるようになりました。

外線番号へ発信する

外線番号へ発信する場合は、次の手順で操作します。

1

相手の電話番号をダイヤルします。

2

無線LAN対応携帯電話の開始ボタンを押します。

内線番号へ発信する

内線番号へ発信する場合は、次の手順で操作します。

1

内線番号(1～2桁)をダイヤルします。

2

無線LAN対応携帯電話の開始ボタンを押します。



© 2009 NTTWEST
(2009.10)

ムセンLANタイオウケイタイデンワセツテイツールノツカイカタ